

学科名	学年	授業のタイトル(科目名)	
情報処理システム科	2	Webプログラミング(ネットワークセキュリティ)	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	寺井 健一郎	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
【実務経験歴】			
IT企業にシステムエンジニアとして15年勤務し、メインフレームやUNIX上で稼働するソフトウェア製品の新規開発、機能拡張、日本語化、及びインシデント発生時のサポートに従事した。			
単位数(授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 (30 回)	60 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
【授業の目的・ねらい】			
①情報セキュリティに関する最新の情報を知る ②ネットワークに関する脅威とその対策方法を理解する ③各種サーバのしくみを理解し、適切なセキュリティ対策を提案できる			
【授業全体の内容の概要】			
①いろいろな攻撃手法や不正アクセス対策について ②暗号化、認証、デジタル署名とその利用(SSH、SSL/TLS) ③ネットワーク技術、無線LANについて ④各種サーバのセキュリティ対策について(DNS、メール、Web)			
【授業終了時の達成課題(到達目標)】			
どのような攻撃(脅威)があり、それに対しどのような対策をとればよいかを理解する 基本情報・応用情報技術者試験のネットワークおよび情報セキュリティ分野の問題(午前、午後)が解けるようになる			
【準備学習の具体的な内容】			
毎授業ごとに復習の有無の確認を行い、講義・実習を進める。授業終了時には、講義内容の確認と次回の授業内容を説明し、復習・予習ができるようにする。			
【使用テキスト】		【単位認定の方法及び評価の基準】	
使用テキスト ホームページ、PDF教材等 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験60%、平常点(出席、講義中の演習の達成度)40%とする。	
【授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法】			
1回	情報セキュリティの現状	IPAの「情報セキュリティ10大脅威」を知る	
2回	情報セキュリティの現状	IPAの「情報セキュリティ10大脅威」を知る	
3回	暗号化とデジタル署名	共通鍵、公開鍵・秘密鍵	
4回	暗号化とデジタル署名	ハッシュ関数、デジタル署名の目的	
5回	暗号化とデジタル署名	SSHやVPNにおける暗号化と認証の実例	

6回	暗号化とデジタル署名 GPG鍵の作成・利用
7回	認証 パスワード関連の攻撃
8回	まとめと振り返り
9回	暗号化とデジタル署名 PKI、CA、サーバ証明書、クライアント証明書
10回	暗号化とデジタル署名 SSL/TLS、常時SSL/TLS化
11回	ネットワーク技術 無線LANのセキュリティ
12回	ネットワーク技術 無線LANのセキュリティ
13回	ネットワーク技術 VLAN、スパンニングツリー など
14回	ネットワーク技術 リンクアグリゲーション、SDN など
15回	まとめと振り返り
16回	ネットワーク技術 VDI、シンクライアント など
17回	いろいろな攻撃 ポートスキャン、バッファオーバーフロー、DDoS攻撃 など
18回	いろいろな攻撃 マルウェアによる攻撃
19回	サーバのセキュリティ ファイアウォールの設定
20回	サーバのセキュリティ WAF、IPS、Fail2ban など
21回	サーバのセキュリティ サービス管理、ログ管理 など
22回	まとめと振り返り
23回	Webサーバのセキュリティ SEOポイズニング、クリックジャッキング、MITB攻撃 など
24回	Webサーバのセキュリティ SQLインジェクション、クロスサイトスクリプティング など
25回	DNSサーバのセキュリティ DNSキャッシュポイズニング、DNSSEC など
26回	DNSサーバのセキュリティ DNSリフレクション攻撃、ランダムサブドメイン攻撃 など
27回	メールサーバのセキュリティ SPF、DKIM、DMARC など
28回	メールサーバのセキュリティ SMTP認証、OP25B など
29回	プロキシサーバ、リバースプロキシ
30回	まとめと振り返り